

【国産濃厚飼料】（岩手県 花巻子実コーン組合）

- (有)盛川農場は、地域内耕畜連携体制の構築や輪作体系におけるアイテム数の増加を図る観点から、平成25年に子実用とうもろこし栽培を開始。
- 県・市・JA等で構成される花巻市農業振興対策本部と連携を図りながら、収穫作業実演会の開催等により、地域内での生産・利用拡大を推進。平成27年からは、養豚事業者の希望を受け、ハイモイスチャーシェルドコーン(HMSC)※で養豚事業者へ供給・販売。
- 平成30年には、(有)盛川農場を含む5経営体(うち1経営体は養豚)で花巻子実コーン組合を設立。令和4年度は108tの子実用とうもろこしを養豚事業者へ供給し、660t(令和4年度)の堆肥をとうもろこしほ場へ還元する地域内耕畜連携体制を構築。
- 令和2年からは、人件費削減と効率的乾燥を目指しモバイルドライヤーによる乾燥作業を実証。

※ハイモイスチャーシェルドコーンとは、トウモロコシの子実のサイレージ

取組内容

- 大型コンバインによる収穫
- 小区画ほ場用のコンバインの導入
- 新規取組者への支援

今後の展望

- 作付面積の拡大による機械の有効利用
- 収益性の向上
- 収量増大に伴う乾燥・調製・保管方法の検討



花巻市の子実用とうもろこし生産状況

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
経営体数	1	3	3	3	3	4	4	3	2	1
作付面積 (ha)	0.7	5.4	10	9.8	7.4	11.2	12.4	15.0	14.0	16.6
出荷量 (t)	4	34	84	73	37	92	97	104	116	108
調整方法	乾燥	乾燥	HMSC	HMSC	HMSC	HMSC	HMSC	乾燥	乾燥	乾燥